

「最新歯科治療『All-on-4』」

【監修】医学ジャーナリスト・松井宏夫

失った歯の部位にチタン製の人工歯根を埋め込み、あごの骨にしっかりと固定させた後、その上に人工歯（義歯）を装着させるインプラント治療。

インプラント義歯は従来の入れ歯と異なり、天然歯とほとんど変わらない感覚でものをかむことができるため、最先端歯科治療として定着しつつあるが、外科手術が避けられないことや治療期間が長くなるのが悩みのタネだった。

しかし最近、「最小限の外科処置」という治療概念の下、All-on-4など「患者にやさしい」治療法が開発され、注目を集めている。気になるインプラント治療の最新線を探った。

患者中心の医療が求める「口腔機能の即日回復」 「ミニマル・インターベンション」(最小限の外科処置)インプラント

——M-インプラント治療とは、どのようなものですか？

高橋 日本人はあごの骨が痩せて骨量が不足している人が多いため、これまではインプラント治療を行うために骨を増やす手術や骨移植術が適応される場合が非常に多かったのです。

そのような手術をすると、骨が治るまで長期間待たないといけません。しかし、大がかりで体の負担も大きい外科手術が好きな患者さんはいませんし、治療期間は短い方がいいに決まっています。そこで、MIという概念の導入こそが、「患者中心



たかはし 歯科院長
高橋 啓（たかはし・あきひろ）
1994年北海道医療大学歯学部卒。1999年広島大学大学院修了。歯学博士。患者中心のインプラント研究会を主宰。新しい治療概念である「M-インプラント治療」を展開している。

のインプラント治療」の実践に不可欠だと確信し、開院当初から積極的に導入してきました。もちろんMIをもとにしたインプラント治療を実践するためには、多くの最新術式に対応



インプラント治療は、骨が不足している場合は骨移植や骨増殖術が必要になります。従来のインプラント治療は、骨移植や骨増殖術が必要で、手術期間が長くなるのが悩みのタネだった。



インプラント治療は、骨が不足している場合は骨移植や骨増殖術が必要になります。従来のインプラント治療は、骨移植や骨増殖術が必要で、手術期間が長くなるのが悩みのタネだった。

できなければなりません。そのため、年に数回は海外に出て、最新の情報を直接入手しています。

M-インプラント治療は、さまざまな最新術式から成り立っている。その代表的術式である「All-on-4（オールオン4）」について、リスボン（ポルトガル）まで行って、術式の開発者であるパウロ・マロ博士に直接指導を受けた「ヘルスケア歯科クリニック」（広島市）の菊崎健司副院長に聞いた。

——画期的なM-インプラント治療として大きな注目を集めているオールオン4ですが、世界中で反響を呼んだ理由は、何でしょうか？

菊崎 例えば、歯周病が進行して1本も歯が残せない患者さんに従来インプラント治療を行う場合、多くは歯周病で骨が失われているため、臼歯（後ろの歯）の部分に骨移植や、骨造成手術

が必要で、そうすると、術後の腫れや痛みに加え、治療期間も長期化します。しかしオールオン4は、ほとんどの症例で骨移植や骨造成手術が不要で、術後の腫れや痛みもほとんどありません。



オールオン4は、ほとんどの症例で骨移植や骨造成手術が不要で、術後の腫れや痛みもほとんどありません。従来のインプラント治療は、骨移植や骨増殖術が必要で、手術期間が長くなるのが悩みのタネだった。



ヘルスケア歯科クリニック副院長
菊崎 健司（きくざき・けんじ）
1994年広島大学歯学部卒。1998年広島大学大学院修了。歯学博士。歯科用CTを患者中心の医療に活用する「M-インプラント治療」の導入に貢献している。

術を避けることができ、その日のうちに全部の歯が入ります。まさに、患者さんの夢をかなえた治療法ですから、世界中で注目されたのだと思います。



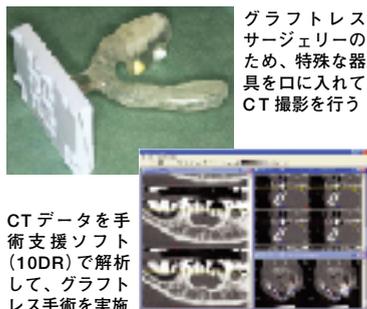
千葉 歯科院長
千葉 大輔（ちば・だいすけ）
1997年広島大学歯学部卒。2001年広島大学大学院修了。歯学博士。骨移植などの手術を避ける「M-インプラント治療」を患者中心の医療を展開している。

——最近、注目され始めたM-インプラント治療ですが、今後は、このような治療法が主流になっていくのでしょうか？

木村 これまでわたしたちは、骨移植やGBR（骨誘導再生法）などを積極的にインプラント手術に適用してきました。これらの方法は大きな成功を収めてきましたが、問題もありました。手術が大がかりになることや、治療期間の長期化です。これらの問題は、患者さんにとって切実でした。手術が好きな患者さんはいませんが、誰もが一刻も早く歯を入れてほしいと思っ

ているからです。

欧米では、このような患者さん



CTデータを手術支援ソフトで解析して、グラフトレス手術を実施



上あごはオールオン4、下あごも即時インプラント治療により即日に歯を装着

DATA

愛媛県南宇和郡
たかはし歯科
愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲1916-1
TEL 0895-72-5888
http://www.tak-dental.com

広島県広島市
ヘルスケア歯科クリニック
広島県広島市中区袋町4-3 滝口ビル2F
TEL 082-245-7878
http://www.healthcare-dental.com

大阪府大阪狭山市
千葉歯科医院
大阪府大阪狭山市狭山1-864-1
TEL 072-365-4825
http://www.chiba-dental.com

福岡県北九州市
あべやま歯科クリニック
福岡県北九州市小倉南区湯川1-9-7
TEL 093-931-4188
http://www.abeyama-dc.com

これからインプラント治療を受ける方は、このような治療法があることをぜひ知っていただきたいと思いますが、何もかもMIで対応できるわけではないということも知っておいてください。最終的に治療方法を選択するのは患者さんです。担当医によく相談し、患者さんそれぞれの病態とニーズに応じた、適切な治療方法を選ぶことが最も重要なことだと思います。

“患者中心の歯科医療”から生まれた新しい治療概念のM-インプラント。これからインプラント治療を受けようと考えている患者にとって、忘れてはならない重要なキーワードの1つと考えてよさそうです。